

1 衛生検査・環境検査実施状況

(1) 衛生試験所業務

衛生試験所は衛生及び環境保全に係る試験検査業務を実施しています。業務は、臨床関係・微生物関係・理化学関係の各分野で、保健所等市の事業に基づく行政検査と一般市民や事業所からの依頼検査を行っています。

行政検査には感染症、食中毒、苦情への対応も含まれます。さらに、検査の精度を保つため各検査について精度管理を実施しました。業務内容は以下のとおりです。

【衛生に係る業務】

種 類	内 容
性感染症検査	行政検査として、HIV、梅毒、性器クラミジアの血清抗体検査を実施
消化器系感染症原因菌、寄生虫卵等の保有者検索	依頼検査として、赤痢菌、腸管出血性大腸菌 0157、サルモネラ、ぎょう虫卵等の検査を実施
食品の細菌及び理化学検査	食品中の細菌、添加物、動物用医薬品、残留農薬、重金属等について、行政検査及び依頼検査を実施
飲料水、井戸水等の水質検査	依頼検査として、水質基準適合検査を実施
プール水、公衆浴場水等の水質検査	水質基準適合検査、レジオネラ属菌等について、行政検査及び依頼検査を実施
家庭用品検査	行政検査として、繊維製品、洗浄剤等の中の有害物質検査を実施
感染症、食中毒発生時の検査	糞便、食品等からの病因物質の検索や、感染源の究明
感染症発生動向調査	病原体定点で採取した臨床検体からの病原体の分離・同定
苦情、相談等に関する検査	食品等の劣化や異物混入等に関する検査
精度管理	検査精度維持のため各種検査について、精度管理を実施

【環境保全に係る業務】

種 類	内 容
大気環境保全に関する検査	重油中の硫黄分、悪臭の検査を実施
工場排水等の水質検査	水質基準適合検査を実施

平成 21 年度の総計は、検体数 7,253 件、項目数 31,107 件でした。

(2) 実施状況

衛生検査として、臨床・食品・環境等の微生物学的試験、理化学試験を実施しました。

その概要は次のとおりです。

			総検体数	総項目数	一般依頼検査		行政検査		その他※1	
					検体数	項目数	検体数	項目数	検体数	項目数
合計			7,261	31,123	3,289	13,311	3,304	15,931	668	1,881
臨床検査	糞便検査	細菌培養	3,382	11,172	2,808	9,878	-	-	574	1,294
		赤痢アメーバ	-	-	-	-	-	-	-	-
		寄生虫卵	7	7	7	7	-	-	-	-
		潜血	-	-	-	-	-	-	-	-
	血液検査	梅毒	487	974	-	-	487	974	-	-
		性器クラミジア	487	974	-	-	487	974	-	-
		HIV	538	538	-	-	538	538	-	-
		QFT	91	91	-	-	91	91	-	-
	尿検査		2	6	2	6	-	-	-	-
	感染症発生 動向調査	細菌	4	4	-	-	4	4	-	-
ウイルス		108	108	-	-	108	108	-	-	
防疫検査			150	191	-	-	150	191	-	-
食中毒検査			472	6,380	-	-	472	6,380	-	-
食品	細菌検査		642	1,489	101	204	509	1,215	32	70
	理化学検査		367	5,343	-	-	349	5,300	18	43
環境検査	水質検査	飲料水	163	2,230	163	2,230	-	-	-	-
		プール水	177	879	177	879	-	-	-	-
		浴場水	16	64	2	8	14	56	-	-
		排水等※2	56	548	29	99	-	-	27	449
	家庭用品		95	100	-	-	95	100	-	-
	排煙		-	-	-	-	-	-	-	-
	重油中の硫黄分		9	9	-	-	-	-	9	9
悪臭		-	-	-	-	-	-	-	-	
苦情検査			8	16	-	-	-	-	8	16

※1：市の機関からの依頼検査等

※2：工場排水、再生水、河川水、排水自主検査分等を含む

2 衛生検査実施内訳

(1) 臨床検査

感染症や食中毒の原因となる赤痢菌、腸管出血性大腸菌 0157、サルモネラ等の細菌学的検査、並びに性感染症である HIV、梅毒、性器クラミジアの検査を実施しました。

	項目		合計	一般依頼検査	行政検査	その他※1
			13,762	9,891	2,577	1,294
糞便検査	細菌培養	赤痢菌	3,338	2,764	-	574
		サルモネラ	2,325	1,752	-	573
		腸管出血性大腸菌0157	2,722	2,587	-	135
		チフス菌	1,109	1,103	-	6
		パラチフス菌	1,081	1,075	-	6
		腸炎ビブリオ	358	358	-	-
		その他 (黄色ブドウ球菌・コレラ菌)	239	239	-	-
	赤痢アメーバ		-	-	-	-
	寄生虫卵	回虫等	-	-	-	-
		ぎょう虫	7	7	-	-
潜血		-	-	-	-	
血液検査	梅毒	RPR	487	-	487	-
		TPHA	487	-	487	-
	性器クラミジア	抗体検査 (IgA)	487	-	487	-
		抗体検査 (IgG)	487	-	487	-
	HIV ※2	抗体検査	538	-	538	-
	QFT	抗体検査	91	-	91	-
尿検査	定性	タンパク	2	2	-	-
		糖	2	2	-	-
		ウロビリノーゲン	-	-	-	-
		潜血	2	2	-	-
		pH	-	-	-	-
		尿沈さ	-	-	-	-

※1：市の機関からの依頼

※2：即日検査46件を含む

(2) 感染症発生動向調査

ア 細菌

(ア) 月別細菌分離・同定状況

		合計	検出月（検体採取月）											
			4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
検査件数		4	1	1	-	1	-	-	-	-	1	-	-	-
陽性数		1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
分離細菌	A群溶血性 レンサ球菌 T1型	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	A群溶血性 レンサ球菌 T3型	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	A群溶血性 レンサ球菌 T4型	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	A群溶血性 レンサ球菌 T12型	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

(イ) 疾病名別細菌分離・同定状況

		合計	疾病名			
			A群溶血性 レンサ 球菌咽 頭炎	百日咳	細菌性 髄膜炎	感染性 胃腸炎
検査件数		4	4	-	-	-
陽性数		1	1	-	-	-
分離細菌	A群溶血性 レンサ球菌 T1型	0	-	-	-	-
	A群溶血性 レンサ球菌 T3型	0	-	-	-	-
	A群溶血性 レンサ球菌 T4型	1	1	-	-	-
	A群溶血性 レンサ球菌 T12型	0	-	-	-	-

イ ウイルス

(ア) 月別ウイルス分離・同定状況

		合計	検出月（検体採取月）											
			4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
検査件数		108	1	1	-	2	8	18	4	4	14	30	24	2
陽性数		92	1	1	-	2	8	17	4	4	13	20	20	2
分離 ウイルス	インフルエンザ A H1型	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	インフルエンザ A H3型	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	インフルエンザ B型	2	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	インフルエンザ A H1pdm型	88	-	-	-	1	8	17	4	4	13	20	19	2
	アデノ 15/H9中間型	2	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	1	-

(イ) 疾病名別ウイルス分離・同定状況

		合計	疾病名						
			インフルエンザ	感染性胃腸炎	咽頭結膜熱	手足口病	ヘルパンギーナ	流行性角結膜炎	無菌性髄膜炎
検査件数		108	105	-	-	-	-	3	-
陽性数		92	90	-	-	-	-	2	-
分離 ウイルス	インフルエンザ A H1型	0	-	-	-	-	-	-	-
	インフルエンザ A H3型	0	-	-	-	-	-	-	-
	インフルエンザ B型	2	2	-	-	-	-	-	-
	インフルエンザ A H1pdm型	88	88	-	-	-	-	-	-
	アデノ 15/H9中間型	2	-	-	-	-	-	2	-

(ウ) インフルエンザウイルス薬剤耐性株の遺伝子解析

		合計	検出月（検体採取月）											
			4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
タミフル耐性株 ※1		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
タミフル感受性株 ※2		70	-	-	-	-	2	16	3	1	11	19	18	-

※1：タミフルが効かない、あるいは効きにくいインフルエンザウイルス

※2：タミフルが効きやすいインフルエンザウイルス

(3) 防疫検査

保健予防課の依頼により、感染症発生時に、海外渡航者等の原因者やその接触者の検便を実施しました。

ア 年間依頼総数

検体数	項目数	検査項目							
		コレラ菌	赤痢菌	腸管出血性大腸菌	百日咳	パラ百日咳	ノロウイルス	新型インフルエンザウイルス	その他のウイルス ※1
150	191	1	7	35	5	5	14	88	36

※1 サポウイルス12、ロタウイルス12、アデノウイルス12

イ 新型インフルエンザウイルス検出状況

		合計	検出月（検体採取月）											
			4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
検査件数		88	1	5	11	32	15	4	5	7	3	5	-	-
陽性数		67	1	2	8	27	12	3	4	6	1	3	-	-
分離ウイルス	インフルエンザA H1型	3	-	1	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-
	インフルエンザA H3型	10	1	1	3	5	-	-	-	-	-	-	-	-
	インフルエンザB型	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	インフルエンザA H1pdm型	54	-	-	4	21	12	3	4	6	1	3	-	-

(4) 食中毒検査

市内で発生した食中毒及び他の自治体で発生した食中毒に関連する検査を実施しました。

	合計	食品	ふきとり	便	その他※1	
検体数	472	70	147	234	21	
項目数	6,380	971	2,211	3,130	68	
内 訳	腸炎ビブリオ	380	58	135	184	3
	ビブリオ・フルビアリス	380	58	135	184	3
	ナグビブリオ	380	58	135	184	3
	ブドウ球菌	380	58	135	184	3
	セレウス菌	380	58	135	184	3
	ウェルシュ菌	380	58	135	184	3
	サルモネラ	380	58	135	184	3
	腸管出血性大腸菌	380	58	135	184	3
	病原性大腸菌	380	58	135	184	3
	カンピロバクター	398	58	135	184	21
	エルシニア	380	58	135	184	3
	エロモナス	380	58	135	184	3
	プレジオモナス	380	58	135	184	3
	赤痢菌	380	58	135	184	3
	コレラ菌	380	58	135	184	3
	チフス菌	380	58	135	184	3
	ノロウイルス	256	23	51	181	1
	その他のウイルス	-	-	-	-	-
	寄生虫卵・原虫	6	-	-	5	1
	一般細菌数	-	-	-	-	-
大腸菌の有無						
不揮発性腐敗アミン※2	20	20	-	-	-	

※1：菌株18、水1、水槽ふきとり1、吐物1

※2：ヒスタミン・カダベリン・スペルミジン・チラミン

(5) 食品検査

保健所生活衛生課の収去による行政検査や調査研究のための検査、また、学校保健課からの学校給食食材の検査や事業所・製造所等からの依頼検査を実施しました。

ア 微生物等検査

	合計	魚介類及びその加工品	肉・卵類及びその加工品	乳類及びその加工品	アイスクリーム・氷菓・氷雪	穀類加工品	野菜類・果物及びその加工品	菓子類	清涼飲料水	弁当・惣菜・調理パン	レトルト食品	冷凍食品	ふきとり	その他※1
検体数	642	43	36	11	13	62	181	101	23	127	16	16	-	13
項目数	1,489	59	86	22	26	177	408	288	23	340	16	31	-	13
細菌数	515	9	4	11	13	61	178	97	-	126	-	16	-	-
大腸菌群	370	17	6	11	13	26	156	98	23	10	-	10	-	-
E. coli	167	1	23	-	-	37	24	-	-	77	-	5	-	-
E. coli最確数	3	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
黄色ブドウ球菌	264	5	21	-	-	53	20	93	-	72	-	-	-	-
腸炎ビブリオ	-	20	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
腸炎ビブリオ最確数	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
サルモネラ	26	-	25	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
腸管出血性大腸菌0157及び026	105	4	4	-	-	-	30	-	-	54	-	-	-	13
乳酸菌数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
クロストリジウム属菌	3	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
腸球菌	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
緑膿菌	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
カンピロバクター属菌	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
その他※2	16	-	-	-	-	-	-	-	-	-	16	-	-	-

※1：キムチ

※2：当該容器包装詰加圧加熱殺菌食品中で発育しうる微生物

イ 理化学検査
(ア) 添加物等検査

	合計	魚介類及び その加工品	肉・卵類及び その加工品	乳類及び その加工品	アイスクリーム・ 氷菓・氷雪	穀類加工品	野菜類・果物 及びその加工品	菓子類	清涼飲料水	酒精飲料	缶詰・びん 詰食品	弁当・惣菜・ 調理パン	レトルト食品	その他※1
検体数	367	37	40	11	13	34	45	41	23	24	-	1	-	98
項目数	5,343	224	182	33	26	36	3,624	240	253	144	-	1	-	580
合成保存料	ソルビン酸	238	28	29	1	-	1	-	41	23	24	-	-	91
	デヒドロ 酢酸	238	28	29	1	-	1	-	41	23	24	-	-	91
	安息香酸	238	28	29	1	-	1	-	41	23	24	-	-	91
	パラオキシ 安息香酸	49	-	-	-	-	-	-	-	23	-	-	-	26
合成着色料	タール色素	193	32	-	10	-	-	39	23	-	-	-	-	89
発色料	亜硝酸根	32	6	26	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
漂白料	亜硫酸	2	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
合成甘味料	サッカリン ナトリウム	235	32	-	10	13	-	3	39	23	24	-	-	91
	アセスルファ ムカリウム	235	32	-	10	13	-	3	39	23	24	-	-	91
酸化防止剤	BHA	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	BHT	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	二酸化イオ ウ	24	-	-	-	-	-	-	-	24	-	-	-	-
防ばい剤	オルトフェニル フェノール	2	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-
	ジフェニル	2	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-
	チアベンダ ゾール	2	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-
	イマザリル	2	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-
品質保持剤	プロピレン グリコール	34	-	-	-	-	33	-	-	-	-	1	-	
pH		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
重金属	スズ	23	-	-	-	-	-	-	23	-	-	-	-	
	鉛	28	-	-	-	-	-	-	23	-	-	-	5	
	カドミウム	28	-	-	-	-	-	-	23	-	-	-	5	
	ヒ素	23	-	-	-	-	-	-	23	-	-	-	-	
酸価・過酸化物価		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
乳及び 乳製品の 成分規格	無脂乳 固形分	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	乳固形分	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	乳脂肪分	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
その他※2	3,715	36	69	-	-	-	3,610	-	-	-	-	-	-	

※1:器具容器包装、佃煮、漬物、冷凍食品、調味料、ジャム類

※2:残留農薬、動物用医薬品

(イ) 食品中の残留農薬

		合計	野菜※1
検体数		40	40
項目数		3,610	3,610
有機リン系	EPN	40	40
	アザメチホス	10	10
	アジンホスメチル	15	15
	アセフェート	20	20
	アニロホス	20	20
	イソキサチオン	20	20
	イソフェンホス (注1)	25	25
	イプロベンホス	35	35
	エチオン	40	40
	エディフェンホス	20	20
	エトプロホス	-	-
	エトリムホス	-	-
	オメトエート	10	10
	カズサホス	10	10
	キナルホス	20	20
	クマホス	20	20
	クロルピリホス	-	-
	クロルピリホスメチル	40	40
	クロルフェンビンホス (注3)	30	30
	サリチオン	20	20
	シアノフェンホス	15	15
	シアノホス	20	20
	ジクロフェンチオン	-	-
	ジクロルボス	20	20
	ジスルホトン	15	15
	ジメチルビンホス	35	35
	ジメトエート	15	15
	スルプロホス	-	-
	ダイアジノン	40	40
	チオメトン	-	-
	テトラクロルビンホス	40	40
	テルブホス	20	20
	トリブホス	20	20
トルクロホスメチル	-	-	
パラチオン	20	20	
パラチオンメチル	20	20	
ピラクロホス	20	20	
ピリダフェンチオン	20	20	
ピリミホスメチル	20	20	
フェナミホス	40	40	

有機リン系	フェニトロチオン	40	40
	フェンスルホチオン	20	20
	フェンチオン	20	20
	フェントエート	-	-
	ブタミホス	-	-
	プロチオホス	20	20
	プロパホス	20	20
	プロフェノホス	20	20
	ブromoホス	20	20
	ホサロン	35	35
	ホスチアゼート	40	40
	ホスメット	20	20
	ホルモチオン	-	-
	ホレート	35	35
	マラチオン	40	40
	メタミドホス	20	20
	メチダチオン	15	15
モノクロトホス	10	10	
有機塩素系	β -エンドスルファン	20	20
	キントゼン	20	20
	メトキシクロル	20	20
ピレスロイド系	アクリナトリン	15	15
	エトフェンプロックス	15	15
	シクロプロトリン	35	35
	シフルトリン	-	-
	シラフルオフェン	35	35
	テフルトリン	15	15
	ビフェントリン	20	20
	フルシトリネート (注3)	20	20
	フルバリネート	-	-
	ペルメトリン (注3)	15	15
カーバメート系	イソプロカルブ	20	20
	イプロバリカルブ	20	20
	エスプロカルブ	20	20
	カルボフラン	20	20
	クロルプロファム	-	-
	チオジカルブ	35	35
	チオベンカルブ	20	20
	ピリミカルブ	25	25
	フェノキシカルブ	20	20
	フェノチオカルブ	20	20
	フラチオカルブ	20	20
	プロポキスル	20	20

カーバメート系	ベンダイオカルブ	40	40
	メソミル	40	40
	メチオカルブ	40	40
EBI (注4)	シアゾファミド	20	20
	ジフェノコナゾール (注3)	20	20
	シプロコナゾール	20	20
	シメコナゾール	20	20
	テトラコナゾール	20	20
	トリアジメノール (注3)	-	-
	ピリフェノックス (E)	20	20
	フェナリモル	20	20
	フェンブコナゾール	20	20
	フルキンコナゾール	5	5
	プロピコナゾール (注3)	20	20
	ペンコナゾール	20	20
	ミクロブタニル	5	5
イコネドチオ系ノニ	イミダクロプリド	40	40
	クロチアニジン	15	15
	チアクロプリド	20	20
	チアメトキサム	20	20
酸アミド系	アセトクロール	20	20
	アラクロール	20	20
	オキシカルボキシ	20	20
	ジフルフェニカン	15	15
	テニルクロール	15	15
	フラメトピル	40	40
	プロパクロール	20	20
	プロピザミド	20	20
	メトラクロール	15	15
	メプロニル	20	20
その他の農薬	アシベンゾラルSメチル	40	40
	アゾキシストロビン	40	40
	アトラジン	20	20
	イソキサフルトール	20	20
	イソプロチオラン	20	20
	イマザリル	5	5
	インダノファン	40	40
	インドキサカルブ	20	20
	オキサジアゾン	20	20
	オキサジクロメホン	40	40
	カルプロバミド	40	40
	クミルロン	40	40
	クレソキシムメチル	20	20

その他の農薬	クロキントセットメキシル	10	10
	クロマフェノジド	20	20
	クロリダゾン	20	20
	クロルフェナピル	20	20
	クロロクスロン	40	40
	ジクロシメット (注3)	20	20
	シフルフェナミド	20	20
	ジメタメトリン	10	10
	ジメチリモール	10	10
	シメトリン	10	10
	スピノサド (注2)	25	25
	スピロキサミン (注3)	15	15
	ゾキサミド	15	15
	ターバシル	20	20
	ダイムロン	40	40
	チアベンダゾール	10	10
	テルブトリン	20	20
	トリアレート	20	20
	トリチコナゾール	40	40
	トリフルラリン	20	20
	ナプロアニリド	20	20
	ノルフルラゾン	-	-
	ビフェノックス	20	20
	ピラゾリネート	15	15
	ピラフルフェンエチル	20	20
	ピリフタリド	15	15
	ピリプロキシフェン	20	20
	ピリメタニル	20	20
	ビンクロゾリン	20	20
	フェノキサプロップエチル	40	40
	フェリムゾン (注3)	10	10
	フェンプロピモルフ	20	20
	ブタフェナシル	20	20
	ブプロフェジン	20	20
	フルフェノクスロン	40	40
	フルミクロラックペンチル	15	15
	フルリドン	20	20
	プロシミドン	5	5
	プロパルギット (注3)	20	20
	プロメトリン	-	-
ヘキサジノン	20	20	
ベナラキシル	5	5	
ペンシクロン	40	40	

その他の 農薬	ベンゾフェナップ	20	20
	ペンディメタリン	15	15
	ペントキサゾン	40	40
	ベンフレセート	20	20
	メタベンズチアズロン	25	25
	メトキシフェノジド	20	20
	メパニピリム	25	25

※1 ブランチング野菜も含む

(注1) イソフェンホスはイソフェンホスとイソフェンホスオキシソンの和

(注2) スピノサドはスピノシンAとスピノシンDの和

(注3) 異性体の和

(注4) エルゴステロール生合成阻害剤 (Ergosterol Biosynthesis Inhibitor)

(ウ) 畜水産食品中の動物用医薬品

		合計	食肉・鶏卵	魚介類
検体数		15	11	4
項目数		105	69	36
サイクロテトラ 抗生物質系	オキシテトラサイクリン	15	11	4
	クロルテトラサイクリン	15	11	4
	テトラサイクリン	15	11	4
合成抗菌剤	スルファジミジン	9	5	4
	スルファモノメトキシシ	9	5	4
	スルファジメトキシシ	9	5	4
	スルファキノキサリン	9	5	4
	スルファメラジン	9	5	4
	ジフラゾン	-	-	-
	オルメトプリム	-	-	-
	トリメトプリム	-	-	-
	ピリメタミン	-	-	-
	クロピドール	-	-	-
	ナイカルバジン	-	-	-
	オキシリン酸	9	5	4
	クロピドール	-	-	-
	フラゾリドン	-	-	-
	ナイカルバジン	-	-	-
フルベンダゾール	6	6	-	

(エ) 器具容器包装

	合計	金属缶	ガラス瓶
検体数	5	-	5
項目数	10	-	10
蒸発残留物	-	-	-
ヒ素	-	-	-
カドミウム	5	-	5
鉛	5	-	5
フェノール	-	-	-
ホルムアルデヒド	-	-	-
エピクロルヒドリン	-	-	-

(6) 環境衛生検査

ア 水質検査

	合計	上水道	専用水道	簡易水道	簡易専用水道	小規模水道	井戸水	受水小規模水道	その他の飲料水	プール水	浴槽水	工場排水	その他水質※1
検体数	412	27	-	-	17	19	75	12	13	177	16	20	36
項目数	3,721	359	-	-	238	266	999	183	185	879	64	375	173
一般細菌数	341	25	-	-	17	19	72	12	13	174	-	-	9
大腸菌群	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	16	-	-
大腸菌群数	7	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	7	-
大腸菌	361	25	-	-	17	19	72	12	13	174	-	-	29
レジオネラ属菌	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	16	-	-
腸管出血性大腸菌O157	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素	162	25	-	-	17	19	71	12	13	-	-	-	5
塩素イオン	162	25	-	-	17	19	71	12	13	-	-	-	5
硫酸イオン	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
全有機炭素(TOC)の量	163	26	-	-	17	19	71	12	13	-	-	-	5
過マンガン酸カリウム消費量	190	-	-	-	-	-	-	-	-	174	16	-	-
鉄	163	26	-	-	17	19	71	12	13	-	-	-	5
総硬度	162	25	-	-	17	19	71	12	13	-	-	-	5
pH	356	25	-	-	17	19	71	12	13	174	-	20	5
臭気	182	25	-	-	17	19	71	12	13	-	-	20	5
味	164	26	-	-	17	19	72	12	13	-	-	-	5
色度	162	25	-	-	17	19	71	12	13	-	-	-	5
濁度	353	25	-	-	17	19	71	12	13	174	16	-	6
アンモニア性窒素	162	25	-	-	17	19	71	12	13	-	-	-	5
残留塩素	166	25	-	-	17	19	73	12	13	2	-	-	5
蒸発残留物	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
銅	30	2	-	-	-	-	-	5	1	-	-	16	6
亜鉛	30	2	-	-	-	-	-	5	1	-	-	16	6
鉛	22	2	-	-	-	-	-	5	1	-	-	7	7
総トリハロメタン	7	-	-	-	-	-	-	-	-	7	-	-	-
BOD	20	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	20	-
その他※2	324	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	269	55

※1：再生水、河川水、排水自主検査分等を含む

※2：溶解性鉄、溶解性クロム、溶解性マンガン、ニッケル、クロム、マンガン、カドミウム、ヒ素、セレン、六価クロム、フッ素、ホウ素、シアン、トリクロロエチレン、テトラクロロエチレン、ジクロロメタン、四塩化炭素、1,2-ジクロロエタン、1,1-ジクロロエチレン、シス-1,2-ジクロロエチレン、1,1,1-トリクロロエタン、1,1,2-トリクロロエタン、1,3-ジクロロプロペン、ベンゼン、シマジン、チオベンカルブ、COD、よう素消費量、総水銀、温度、外観

イ 家庭用品

	合計	繊維製品	接着剤	洗浄剤	噴霧剤	その他
検体数	95	83	1	1	10	-
項目数	100	85	1	4	10	-
ホルムアルデヒド	83	83	-	-	-	-
メタノール	10	-	-	-	10	-
有機水銀	2	1	1	-	-	-
塩化水素・硫酸	1	-	-	1	-	-
水酸化ナトリウム・ 水酸化カリウム	-	-	-	-	-	-
ディルドリン	1	1	-	-	-	-
落下試験	1	-	-	1	-	-
漏水試験	1	-	-	1	-	-
圧縮変形試験	1	-	-	1	-	-

ウ その他の環境検査

大気環境保全に関する検査として、排煙、重油中の硫黄分、悪臭の検査を実施しました。

	排煙	重油中の硫黄分	悪臭	合計
検体数	-	9	-	9
項目数	-	9	-	9

(7) 精度管理検査

食品検査は、食品検査の業務管理（GLP）に基づき国内統一による外部精度管理に、水質検査は神奈川県水質管理計画に基づく精度管理に参加しました。

		合計		内部精度管理		外部精度管理	
		検体数	項目数	検体数	項目数	検体数	項目数
合計		413	2,399	405	2,392	8	7
食品検査	理化学	364	2,351	362	2,349	2	2
	細菌	48	46	43	43	5	3
水質検査		1	2	-	-	1	2

(8) 苦情品検査

保健所生活衛生課に相談があった苦情のうち、必要に応じて微生物及び理化学検査を実施しています。平成21年度は食品苦情8検体(2件)に対し検査を実施しました。

	合計	食材	ふき取り	便	水	その他
検体数	8	8	-	-	-	-
項目数	18	18	-	-	-	-
食中毒菌等※1	16	16	-	-	-	-
細菌数	-	-	-	-	-	-
大腸菌群	-	-	-	-	-	-
大腸菌	-	-	-	-	-	-
鏡頭(かび・細菌等の有無)	-	-	-	-	-	-
血清型別試験	-	-	-	-	-	-
pH	2	2	-	-	-	-
酸度	-	-	-	-	-	-
農薬	-	-	-	-	-	-
エンテロトキシン	-	-	-	-	-	-
揮発性窒素	-	-	-	-	-	-
ノロウイルス	-	-	-	-	-	-
緑膿菌	-	-	-	-	-	-
合成着色料	-	-	-	-	-	-
その他	-	-	-	-	-	-

※1: 2(4)食中毒に関する検査の項目(ただし、ノロウイルス以下の内訳は除く)

苦情食品別内訳

	検体数	事例数
合計	3	2
乳類およびその加工品	2	1
その他の食品	1	1

(9) 相模原市衛生試験所の主要機器整備状況

(平成22年3月31日現在)

No.	機器名称	機器メーカー	型式
1	ガスクロマトグラフ (FID)	島津製作所	GC-17A
2	ガスクロマトグラフ (ECD、FID)	島津製作所	GC-2014
3	ガスクロマトグラフ質量分析計	Agilent Technologies	Agilent 5975B inert XL MSD
4	ヘッドスペース付 ガスクロマトグラフ質量分析計	Agilent Technologies	Agilent 5975C inert XL MSD
5	高速液体クロマトグラフ	Agilent Technologies	HP1100
6	ポストカラム付 高速液体クロマトグラフ	ダイオネクス	ICS-1500
7	高速液体クロマトグラフ質量分析計	Agilent Technologies	Agilent 6400
8	GPC前処理装置	島津製作所	Prominence
9	分光光度計	日立	U-2000
10	分光光度計	島津製作所	BioSpec-nano
11	紫外可視分光光度計	島津製作所	UV-1800
12	原子吸光光度計	島津製作所	AA-6500F
13	原子吸光光度計	日立	Z-5010
14	イオンクロマトグラフ	ダイオネクス	DX-320
15	全有機体炭素計	島津製作所	TOC-V CPN
16	高感度形硫黄分析計	堀場製作所	SLFA-920
17	水銀濃度計	平沼産業	HG-1型
18	DNAシーケンサー	アプライドバイオシステムズ	PRI SM310 Genetic Analyzer
19	PCR遺伝子増幅装置	タカラ	TP600
19	PCR遺伝子増幅装置	タカラ	TP650
20	PCR遺伝子増幅装置	アステック	PC708
21	PCR遺伝子増幅装置	アプライドバイオシステムズ	Gene Amp PCR System 9700
22	リアルタイムPCRシステム	アプライドバイオシステムズ	7500システム
22	リアルタイムPCRシステム	アプライドバイオシステムズ	7500Fastシステム
23	パルスフィールド電気泳動装置	バイオラッド	CHEF DRIII チラーシステム
24	透過型電子顕微鏡	日立ハイテク	H-7650